

令和5年9月22日（金曜日）



世界平和を願い、筆を走らせる書道部員＝21日、盛岡市八幡町・岩手護国神社

平和の願い 筆に乗せ

盛岡二高書道部が揮毫

盛岡二高書道部（熊谷悠衣部長）は国連の定める国際平和デーに合わせて21日、盛岡市八幡町の岩手護

国神社で、戦争や紛争のない世界を願う奉納揮毫に取り組んだ。

1、2年生8人が参加。

厳かな雰囲気の中、熊谷部長（2年）が縦1・6尺、横3尺の紙に全身を使って筆を走らせ、「天下泰平」と書いた。その周りに部員が「みんなが笑顔になれる世界に」などメッセージを添えた。神社の拝殿に掲示

する。熊谷部長は「ロシアのウクライナ侵攻など、さまざまな国際問題がある。悲しい思いをする人がいない世の中になってほしい」と祈った。

平和活動を展開する名古屋市の任意団体・和プロジエクトTAISHI（宮本辰彦代表）が主催の「9・21世界平和の祈り」の一環で行った。

（岩手日報）

この記事は岩手日報社の許諾を得て転載しています。